

は っ さ く 八朔の節句

今年は 11 人の赤ちゃんが祝福されました

▷問い合わせ 芦屋歴史の里 (☎222・2555)

芦屋の八朔行事

八朔とは、旧暦の八月朔日^{ついたち}を略した言葉です。この日を八朔の節供^{せっく}と呼び、昔は正月や盆と並ぶ季節の節目として、全国各地でさまざまな行事が行われていました。稲刈りの前の豊作祈願が行われることが多く「田の実の節句」とも呼ばれ、この「田の実」が「頼み」に転じ、日ごろの感謝を伝える贈答の風習や、こどもの成長を祈願する行事が行われるようになりました。

芦屋の八朔行事は、300年以上続く伝統行事です。旧暦八月朔日（現在では9月1日）を初めて迎えるこどもの家庭で、男児の家では数多くの「わら馬」を、^{だごびーな}女児の家では「団子雛」を作り、こどもの誕生と健やかな成長を祝います。

芦屋の八朔行事は、昭和51年4月に福岡県の「無形民俗文化財」に指定されました。その後、平成19年3月に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」（通称 国選択無形民俗文化財）に選択されました。



△わら馬



△だごびーな

八朔の飾りつけ

わら馬は、わら製の素朴な形の馬に、紙で作った武者人形を乗せ、^{やまがひょうとうじひでとお}「山鹿兵藤次秀遠」などと武将の名を書いた旗を背負わせます。最近では、スポーツ選手の名前の旗を背負わせることもあります。だごびーなは、米粉を蒸した団子を彩色して雛人形にした物です。最近ではアニメや漫画のキャラクターを模したものも作られているようで、かわいい趣向を凝らしただごびーなも見受けられます。

完成したわら馬とだごびーなは、ひな壇のように階段状の段を組み、飾られます。わら馬とだごびーなに加え、男児の場合は大将馬を、女児の場合はひなまつり用の雛人形を最上段に飾ります。



△わら馬の飾り付け



△だごびーなの飾り付け

町長からのメッセージ

八朔の節句、誠におめでとうございます。

町独自の伝統行事を受け継いでいただいていることに、心より御礼申し上げますとともに、お子様の健やかな成長をお祈り申し上げます。

「これで大丈夫かな」子育ての日々には、うれしさと同じくらい、小さな不安がつきものです。そんなお母さん、お父さんの気持ちに、そっと寄り添えるまちでありたいと願っています。

町では、子育て支援センターの設置をはじめ、出産祝金や保育料の負担軽減、小学校入学後の給食費無償化、子ども医療費の負担軽減など、町独自の厚い子育て支援、小中学校体育館のエアコン整備など、子育ての「安心」を暮らしの身近なところにお届けしています。

海と豊かな自然に囲まれたこの町で、こどもたちの笑顔と、保護者の皆さまの笑顔、町民の皆さまの笑顔とともに育んでまいります。



貝掛 俊之 町長



やまと
坂口 大和 ちゃん



はると
北 晴翔 ちゃん



かえで
二ノ宮 楓 ちゃん



れお
白石 鈴陽 ちゃん



みのる
坂本 稔瑠 ちゃん



りま
廣岡 莉茉 ちゃん



やまと
杉本 大和 ちゃん

「西の芦屋・東の天明」時代を超えた 青少年交流事業

室町時代「西の芦屋、東の天明」と呼ばれ、一世を風靡した「芦屋釜」と「天明釜」。この二大名釜のひとつ、天明釜のふるさとである栃木県佐野市との青少年交流事業が、今年で33年目を迎えました。今年は7月28日から30日の2泊3日で、芦屋町の小中学生12人が佐野市を訪れ、佐野市の小中学生11人とともに佐野市ならではの活動を通して交流を深めました。



栃木県佐野市との青少年交流事業 in 佐野市（7月28日～30日）

こどもサミット

芦屋中学校2年 内田 美羽



互いの市町の魅力を紹介！

私は、芦屋町の概要や海、町花「はまゆう」など、まちの魅力を紹介しました。佐野市の発表で一番心に残っていることは、いもフライと佐野ら一めんです。説明の仕方や資料がとても分かりやすく、聞いていて楽しかったです。

唐沢山城ウォーキング

芦屋東小学校6年 上四元 勇斗



歴史ある石垣を見学しました！

山を登っていく途中に、400年以上の歴史がある貴重な石垣がありました。さらに登っていくと関東平野を見渡せる南城があり、大正天皇が皇太子時代に休息をとった由緒ある建物であると知りました。この活動で、いろんな人と話すことができ、仲良くなるきっかけになりました。

いものちゅうぞうしょ 鋳物鋳造所見学（豆皿づくり）

山鹿小学校6年 山本 真平



さのまるの形になっている！

僕はさのまるの型を選びました。特別な砂でできた鋳型へ溶けた錫を流し込み、しばらく待った後、中身を取り出します。不要な部分を切り取り、やすりやブラシできれいに磨きました。錫が意外と重たくて、溶けた錫を流し込むところが難しかったです。

佐野ら一めん作り体験

山鹿小学校6年 星本 大翔



リズムよく跳ぶのが難しい！

佐野ら一めんは、長い竹に片足をのせ、跳びながら麺を打ちます。始める前は、うまく作れるか心配だったけれど、職人さんが一つ一つ丁寧に教えてくれたので、とても楽しく活動することができました。ら一めんは醤油味でとてもおいしかったです。

3日間を通して感じたこと

芦屋小学校6年 岡田 芽依



笑顔あふれるバーベキュー！

佐野市のみんなが笑顔で迎えてくれてとても嬉しかったです。みんなが優しく接してくれたから、最後まで安心して過ごすことができました。来年は私も温かく歓迎し、優しく接してあげたいです。そして芦屋町のことをたくさん教えるために、もっと芦屋町のことを知りたいと思いました。